

## 第4回 第2次四国中央市男女共同参画計画委員会会議録

1. 開催日時 平成27年 7月 21日（火） 19時00分から20時40分
2. 場 所 四国中央市福社会館 3階 会議室2
3. 出席者 (委員長) 亀岡 マリ子 (副委員長) 山川 昭典  
(委員) 宮崎 恵、窪田 幸子、山下 宏二、加地令子  
苅田 佳子、井上 仁、内川 眞千子  
(事務局) 市民環境部長 塩田浩之  
市民交流課長 金崎佐和子  
市民交流課女性政策係 石川友紀
4. 傍聴者 なし
5. 会議内容
  1. 開会
  2. 第2次計画案について
  3. 数値目標について
  4. 提言書について
  5. 賛同団体一覧表について
  6. その他
6. 会議録 次頁のとおり

会議録

	<p><b>事務局より、前回の会議録の確認と計画案についての説明後、委員により審議</b></p>
事務局	<p>第3回の委員会で委員からいただいた意見に基づき計画案を修正し、先に送付していたがその後担当課で修正された部分について説明。          数値目標については前回いただいた意見や指摘について担当課と協議し、追加した項目について説明。          また、現在国では第4次男女共同参画基本計画を策定中なので、今後その動向を見ながら追加等する可能性があることを説明。</p>
委員長	<p>委員のみなさん、ご意見はございませんか。</p>
委員	<p>数値目標の地域ふれあい座談会の数値目標は、担当課とも協議したと聞きましたが、担当課の頑張り次第でもう少し目標人数は上げられるのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>前回、委員の皆さまから、もう少し夢のある、市は力を入れているということがわかるような数値にすることが大事とのご意見をいただき、担当課と協議する際もその点については、お願いしてきた。地域ふれあい座談会の数値は市の総合計画に目標値としてこの数値を公表しているので、整合性をとったと思われます。</p>
委員長	<p>目標値を上げることができるかどうか、再度、担当課に今回出された意見を伝えていただき、それでも現在出している数値でと言われた場合はそれで良いということによろしいでしょうか。</p>
委員	<p>それで構いません。</p>
委員	<p>この数値目標のプロセスが知りたいと思います。市職員の有給休暇取得率がどういう理由で70%になっているのか、なぜ放課後児童クラブ受入れ人数が640人から780人になっているのか。10年間でどうやっていくことによって780人にするとしているのか、その部分がわからないと、この数値目標については判断が難しいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>委員が言われました放課後児童クラブの受入れ人数など、こども課に関する事業がいくつかありますが、これに関しては今年策定されました「子ども・子育て支援事業計画」に掲げられている事業の目標値です。担当課との協議をし、事業内容については把握できますが、担当課から提示された数値に対しての判断は難しいのが現状です。</p>
委員	<p>確かにそれは仕方ないと思いますが、今から10年間でこのような整備などをして、この目標値にしていけますといったことを、附則として載せることによってこの数値目標の意味も、より理解してもらえんと思います。</p>
委員長	<p>各部局・各課が策定している事業計画があつて、それぞれに数値目標が設定されており、その中から男女共同参画関係のものをまとめるかたちになるので、それらとの整合性を図る必要があるため、難しい面がありますね。</p>
委員長	<p>子育て支援マスター組織の会員数ですが、新規事業なら実績値は「0人」ではなく横線ではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>訂正します。</p>
委員	<p>11ページの教育の分野での市民アンケートの分析ですが、4割程度が不平等を感じているとありますが、男性、女性どちらかが優遇されていると感じている人は2割で、「わからない」「無回答」の2割を不平等に入れてしまうのはいかがなものかと思ひます。</p>

事務局	「わからない」「無回答」は除いて、不平等の割合は2割に訂正します。
委員	各事業の担当名を、課名変更などに対応するため〇〇担当課とすることにしましたが、これを市民が見た時に、どこに問い合わせをすればいいかわからないため、計画書ができた時に現在の課名がわかる別紙を添付して欲しい。
事務局	発行時の課名で別紙を作成します。
委員長	(全体をとおして、言い回しや句読点、記載順等について指摘)
事務局	訂正します。
委員	24ページの※4女性のエンパワーメントについての説明が書かれていますが、一般の方が読んで意味がわかるかどうか心配されます。
事務局	もう少しわかりやすく訂正します。
委員長	つづいて、提言書について事務局より説明をお願いします。
事務局	まず、訂正箇所があったのでその説明をし、その後内容について説明した。 また次回の第5回委員会の時に、ご意見をいただきたい旨を説明
委員長	この提言書で5つの大きな項目をあげていますが、今回このなかで特に市長にお願いしたい点が、1の推進体制の強化です。現在四国中央市は、各担当課の参画推進員が事業に取り組んでいますが、庁内の男女共同参画推進本部を設置していただくことによって、より推進が強化されると思います。 愛媛県の推進本部は本部長の副知事と各部長で構成されており、強力な推進体制がとられています。県内のほとんどの市町に設置されているようですが、四国中央市にはまだ設置されていませんので、この機会にぜひ設置していただきたいと思います。 また、行政だけで進めていくのではなく、市民や関係団体などが連携して協働で進めていくために、男女共同参画ネットワーク会議を設置していただくと、市の男女共同参画がより推進されるのでぜひこちらも設置していただきたいと思います。 次に数値目標については、これまでも定めてはいましたが公表はされていなかったもので、今回は計画書に記載することで公表され、より実効性が高まると思いますので、ぜひお願いしたいと思います。 委員のみなさんには、今回この提言書を持ち帰って読んでいただき、次回の時にご意見をいただけたらと思いますのでお願いいたします。 それではつづいて、賛同団体一覧表について事務局からお願いいたします。
事務局	関係団体には各担当課から依頼文書を送り、賛同していただけたところからは承諾書ももらったうえで一覧表に記載していく。企業については産業支援課が保持しているメールアドレスに登録されている企業に対して案内をし、承諾書をいただいた企業を一覧表に掲載する。 12月頃を目途に始めたいと考えている旨を説明。
委員長	何か委員さんからご意見等ありませんか。一覧表に関するだけでなく、どんなご意見でも構いません。
委員	先ほどもお話がありましたが、数値目標についてのプロセスと現状把握、何ができていないからどう良くしていくのかを、せめてこの委員会の中では把握しておく必要があると思います。そうしないと、この数値目標についての審査は誰がしたのか、また掲げた数値に達することができなくてもいいのなら、公表した意味がないと思います。現実として、積み上げたらできる数値になるのかも知れないけれど、計画を策定し公表する以上、この数値の重みを我々も理解しないといけないし市職員にも理解してもらいたい。当たり前前に実施して当たり前前に到達できる

	<p>ならそれは目標ではないと思うので、現在の数値目標のプロセス等を教えてもらいたいと思います。</p>
事務局	<p>わかりました。</p>
委員	<p>賛同団体に送る依頼文は、男女共同参画社会づくりといった政策のみに賛同するかしないかの内容にするのか、それとも今後担当課から協力依頼があったときに、協力してくれるかしてくれないかの内容にするのですか。今後本当に協力してくれる団体を把握することも必要だと思うので、今回依頼文を送付する際に、どんなことに協力できますかといったアンケートのようなものも同封してはどうでしょうか。</p>
事務局	<p>賛同団体一覧表については前回の委員会で、市民向けと職員向けの2パターンに分けることに決定しました。職員向けの一覧表にはどんなことに協力してもらえるかといった内容が必要になりますが、それについては別にアンケート等を実施したほうが良いのではないかと思います。これまでに男女共同参画について全く関わっていない団体や企業にも依頼することから、いきなり何ができますかといってもなかなか理解してもらえないのではないかと思います。</p>
委員	<p>まずは入口を作るということで良いのではないのでしょうか。 今回はまず扉を開いて、その後でアンケートに協力してもらうなどした方がよいと思います。初めからあまり具体的なことを依頼すると、企業は一步引いてしまう可能性があります。</p>
委員長	<p>賛同していただいた団体や企業には、今後、男女共同参画に関する情報を提供していきま すよといったことは依頼文に書かないのですか。</p>
事務局	<p>情報提供します、ということは書いた方がよいと思います。</p>
委員長	<p>賛同してくれた団体や企業には、情報を提供したり、相手からも情報をもらったりできると思 います。</p>
委員	<p>今後どんなことをしていけば男女共同参画が市民に浸透していくかを考えた時に、アンケー トで、企業で行っている男女共同参画に関する事で何かしていることはないかを聞き、あれ ばそれを市報等で紹介してあげることによって、企業のイメージアップにもなり、市民の理解も 深まるのではないかと思います。</p>
委員長	<p>つづいてその他について事務局よりお願いします。</p>
事務局	<p>今後のスケジュールについて説明。</p>
委員長	<p>全体をとおして質問等ございませんか。 なければ今回の審議は終了させていただきます。ありがとうございました。</p>